

日時：平成28年10月26日(水) 10:00~16:00

場所：岡山県立笠岡商業高校

当番班：3班

協議・連絡

①H29年度 倉敷大会の連絡

・12月~3月ぐらいまでに役割分担をみなさんをお願いします。

②読書感想画と読書ポスターについて

③ネットワーク研究会から

・でーれーブックス投票をお願いします。

・次回の司書部会は、12月6日(火)(場所：岡山県立水島工業高等学校 担当班：4班 研修内容：「仕事の効率化を高めるために」研修会終了後(16:00~17:00)岡山県立図書館の方が高校の方と意見交換会を持つ時間を取りたいので残れる方はお願いします。

④平成28年度の倉敷大会ではお世話になりました。今回の資料の中に冊子の正誤表を入れています。

⑤図書委員会交流会開催について…日時：12月17日(土)午後 場所：岡山県立倉敷青陵高校 参加は今月中に担当までお願いします。

⑥出版社の件

・出版社の方が今図書館でどんな資料がどんなふうに使われているのが知りたいので教えてください。(今月中)

⑦ビブリオバトル開催について…○10月30日(日) 啓文社岡山店 14:30スタート

○11月5日(土) 岡山県立図書館開催

⑧学校案内パンフレット依頼について

・児島図書館が利用者のために学校案内パンフレットが欲しいそうなので各県立高校の学校案内パンフレットを3部用意してください。次回12月6日水島工業高校に持参してください。

おすすめ本紹介

今回のテーマ…癒される本 ・健康に関する本、身体に関する本 ・フリーテーマ

実践発表① 岡山県立玉島高校

2015.4~赴任当初、一般の書架・書庫がいっぱいだった。

開架と書庫の書架構成の変更から始めた。

○開架書架で除籍または置換したもの

- ・古い利用見込みのないもの
- ・前任校で、除籍や書庫入れしていた古い新書、文庫(岩波新書黄版、青版など)
- ・利用頻度の低い全集 → 書庫へ
- ・全集でかぶっているもの → 国語科へ置換

} 除籍

○書庫で除籍した本、また、書庫から開架書架へ移動した本

- ・古く、利用が見込めないもの
- ・ある程度、書庫に入れられていたもので利用見込みのないもの

} 除籍

○書庫に入れられていた一般書やシリーズ本で分かれて置かれていたもの

(今でも人気のある本) → 開架書架へ移動

○貴重本「群書類従」 → 社会科教官室へ置換

結果

- ・郷土資料などを1つの場所へまとめることが可能になり、調べ学習に対応できるようになった。
- ・開架の空いたスペースに一般の図書を広げることが可能になった
- ・表紙を見せることができ、図書館全体がすっきりとした。
- ・進路関係の本と小論文の本コーナーを一般書架の近くにコーナーをまとめることができた。
- ・書庫にあったシリーズものや小説をまとめて開架書架に配架できた。
- ・外国語の資料もすてきに配架できた。

除籍過程

除籍をするものを選びシステムでデータ化し、除籍予定本は机に並べた。(約1か月)

除籍候補のリストを職員朝礼連絡ファイルで教職員に連絡した

→除籍してはいけないと思われるものは司書へ連絡、除籍解除

→除籍資料で欲しいものは司書へ連絡または直接取りに行く

教員に引き渡す本のみ除籍印を押した。

※受入、除籍の収支はプラスマイナスゼロくらいにする方が良い。

結論

自館の蔵書可能な数を知っておく必要がある。それには、過去の受入冊数と除籍冊数をデータ化（グラフ化）する必要がある。

実践発表② 岡山県立総社南高校

H28.4～赴任当初の様子

- ・書架の下（通路）に箱詰めされた本が何か所にも置かれていた
- ・書棚の上にブックエンドを使ってもう一段作られ並べられていた →本やブックエンドが落下して危険
- ・窓下書架（中・低書架）の上にも新刊本も並べられていた →外からの光や風・また雨粒などがあたり本を傷めていた。
- ・進路・小論文コーナーが3つに分散されていた →その結果、貸出冊数が5年で半減

除籍図書を選書

図書課の先生、各教科主任の先生、進路課長の先生に選んでもらう

以前の書架表示には、分類番号の表示が無かったので、書架表示の変更(分類番号を表示する)作業を行った。

結果

- ・9月までに入口から図書室内の見通しが良くなった。
- ・棚の上には面出しておすすめの本を並べることが可能になった。

除籍の必要性

- ・書架を清潔に保つ
- ・毎年除籍することで館内の見直しができる(どの分野の本が不足しているか多すぎるかわかり購入しやすくなる)
- ・新しい本に目が届くようなる
- ・明るく入りやすくなる→貸出しが増える
- ・昨年度1年間貸出し冊数3900冊→今年度半年間3874冊に増加

結論

本があふれている状態は、マイナス面が多すぎるので、自館の収納冊数を把握し、定期的に除籍を行う必要がある。

質疑応答

Q 除籍作業にかかった費用は？

A 除籍印（キハラ）を購入したのみ

班別研修①

- ・5班に分かれて、自校の除籍状況を報告しあった

班別研修②

- ・同じ班で、担当の分類の除籍候補本を抜き出し、書架整理を行った

全体研修

- ・研修①②について、班ごとに発表をし、除籍候補本を選んだ基準などを報告しあった

サポート校別 情報交換

事務連絡

- ・12月の会場校である水島工業高校について説明
- ・来年度のSLA県大会、高教研協議会での発表者について
- ・第4回研修は、仕事の効率化について
- ・第5回研修は、予算があり講師を呼ぶこともできるので、希望があれば担当者へ連絡を